

# 不正検知サービス O-PLUX Account Protection 60日間無償プラン 導入手順ご案内書

Confidential

# agenda

1	審査の流れ	Page. 3
2	60日間無償プランの実施概要	Page. 5
3	無償期間と本導入の違い	Page. 6
4	ご利用開始準備	Page. 7
5	無償期間でのご利用	Page. 17
6	レポート報告	Page. 25
7	継続利用のご判断	Page. 29

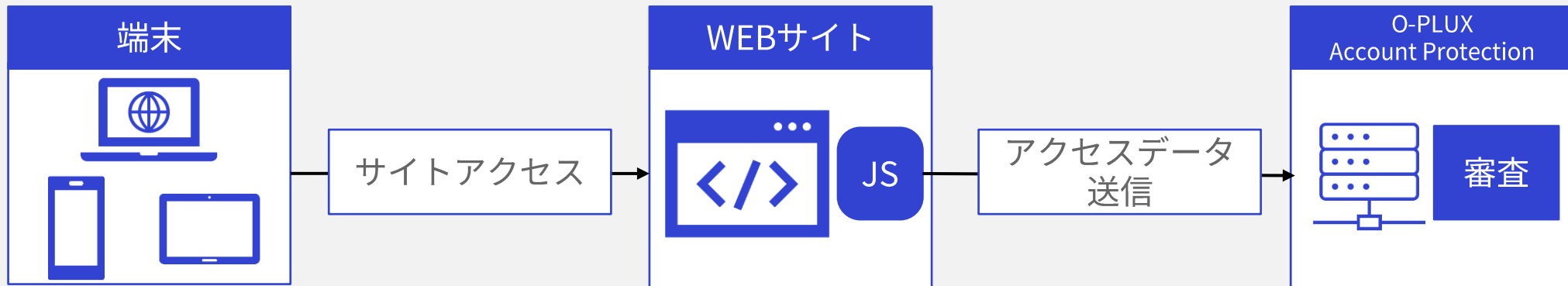
# 審査の流れ：O-PLUX Account Protectionとは

O-PLUX Account Protectionは、会員サイトの不正アクセスを見抜くクラウドサービスです。会員サイトに専用のJavaScriptタグを埋め込むだけで不正アクセスかどうかを判定可能です。

エンドユーザー

導入企業様

かっこ



PC・モバイル端末などを使用して  
WEBサイトへアクセスします。

あらかじめWEBサイトに埋め込んだ  
JavaScriptがデータを収集・送信します。

審査サーバーにて  
不正アクセス審査を実施します。

## 審査の流れ：審査のために使用する情報

O-PLUX Account ProtectionのJavaScriptでは埋込ページから次の情報を取得しサーバーへ送信します。  
以下2種類のJavaScriptを使用します。

### ■ 挙動情報収集スクリプト（埋込ページ例：ログインページ, 会員登録ページ等）

取得する項目	説明
基本情報	O-PLUX Account Protection の審査に要する基本情報として、ユーザーIDやCookieなどが該当します。 ユーザーIDは個人情報に該当するため、文字列をハッシュ化および暗号化してサーバーへ送信いたします。
デバイス情報	ユーザーが使用するブラウザ種別やバージョン、端末のOSバージョンや画面サイズなどの情報です。
操作情報	マウス移動やキー入力等、ユーザーの端末操作の特徴に関する情報です。

### ■ 認証成否通知スクリプト（埋込ページ例：ログイン後ページ, 会員登録完了ページ等）

取得する項目	説明
認証成否情報	ログインページ等で操作が成功したか否かの情報です。 ログイン成功後に遷移するページ（マイページ等）に専用のJavaScriptを埋込み、操作が成功した場合にその情報をサーバーへ送信します。

# 60日間無償プランの実施概要

1. 要件定義を行い「貴社専用のJavaScriptタグ」を作成（約1カ月間）
2. 検知対象のWEBサイトに埋め込み無償期間審査開始（60日間）
3. 無償期間内で2度のご報告を実施予定（無償期間10日目および40日目前後）

## ①利用開始準備

要件定義  
JSタグの作成等  
(約1カ月)

## ②無償期間審査

実際のデータでの審査や  
管理画面の使い勝手を確認しながら  
継続利用をご検討  
(60日間)

## ③弊社からのご報告



【10日】

1週間経過時点の  
数字報告



【40日】

1カ月経過時点の数字を  
レポートで報告

本導入

# 無償期間と本導入の違い

無償期間と本導入ではそれぞれご提供内容が異なります。

## 無償期間

貴社のアクセス傾向を可視化し、  
アクセス傾向を基に不正アクセス対策案を提案

- 1カ月間の審査についてレポートを作成しご報告
- レポート内容やデータ突合にて継続利用ご検討

O-MOTION提供機能	提供可否
審査	○
管理画面	○
メール通知設定	○
リアルタイムブロック	△

※リアルタイムブロックは、一定期間の審査実施後の審査結果確認およびルールチューニングを踏まえてのご利用をお勧めしております

## 本導入

データをリアルタイムに確認可能な状態で、  
日々の不正アクセス対策としてご利用

O-MOTION提供機能	提供可否
審査	○
管理画面	○
メール通知設定	○
リアルタイムブロック	○

ご利用開始準備

---

COXIO

# ご利用開始までに必要な作業

ご契約完了からトライアル開始までの流れをご説明いたします。  
青字となっている項目は貴社にてご対応いただく作業です。

区分	作業項目	担当	1ヶ月目				
			1W	2W	3W	4W	5W
仕様開示	仕様書開示	弊社	■				
	導入手順開示	弊社	■				
構築要件確定	要件ヒアリング	貴社・弊社	■	■			
	構築要件レビュー	貴社・弊社		■			
構築	サーバ証明書の発行	弊社		■			
	レコード値をDNSへ登録	貴社		■			
	秘密鍵・公開鍵の作成とご提供	貴社		■	■		
	ステージング環境へのJavaScriptタグ埋込	貴社		■	■		
	JavaScript開発	弊社			■		
	JavaScriptリリース	弊社				■	
テスト	JSタグ動作確認	貴社・弊社				■	■
	暗号化ユーザーIDの復号確認	貴社					■
利用開始	本番リリースにて利用開始	貴社					■

原則として上記作業項目の実施で、ご契約後約1ヶ月での開始スケジュールを想定しております。  
加盟店様より特別な構築要件やテスト要件のご要望をいただく場合は、ご利用開始までの期間が延長する場合がございます。  
その際は要件確定、検証環境の構築に時間を要するため、ご契約からトライアル開始までの期間に最長2ヶ月ほどお時間をいただきます。

# 構築要件確定に関してお願いする作業

構築要件確定についてご説明いたします。下記2点の作業をお願いしております。

## 要件ヒアリング

加盟店様のサイトに合わせた専用のJavaScriptの構築のため、要件定義を実施しております。  
QA表を発行し各種要件についてお伺いさせていただきます。

## 構築要件レビュー

構築要件等をまとめた設定シートをご提示し、要件に齟齬がないかご確認をお願いしております。本シートの内容を基にJavaScriptを作成いたします。

# 構築要件確定に関してお願いする作業

構築要件確定（要件ヒアリング）についてご説明いたします。主に下記の内容をお伺いしております。

主なヒアリング項目	説明
審査対象となる貴社サイトページ情報	貴社サイト専用のJavaScriptを作成するためにサイト仕様について伺っております。 ※対象ページのURL・画面仕様・ログインIDの入力仕様・アクセス頻度・利用推奨ブラウザ等
JavaScriptに付与する カスタムドメイン名	O-PLUX Account ProtectionのJavaScriptをご利用いただくには、貴社サイトのドメインに対応したカスタムドメインを付与いただく必要がございます。 主に1st Party Cookieに対応させるため必須としております。
運用ツールの利用環境確認	運用ツールとして弊社より提供するElectronアプリについて、貴社でインストールいただく端末のOSを事前に確認しております。 ※運用ツールは【暗号化の鍵作成】 【暗号化されたユーザーIDの復号】に利用いただきます。

# 構築に関してお願いする作業

構築についてご説明いたします。以下作業について貴社にご対応いただきます。

ご対応いただく作業	説明
証明書検証用レコードのDNS登録	弊社にてカスタムドメインに対応したサーバー証明書（DV）を発行します。発行の際、ドメイン所有者を検証するためのレコードを貴社DNSにご登録いただきます。
サービス接続用レコードのDNS登録	カスタムドメインとO-PLUX Account Protectionの提供エンドポイントを紐づけるためのレコードを貴社DNSにご登録いただきます。
秘密鍵・公開鍵の作成とご提供	運用ツールを用いて秘密鍵と公開鍵をご作成いただきます。作成後、公開鍵のみを弊社へご提供くださいませ。
STG環境へのJavaScriptタグ埋込	JSタグをお渡しいたしますので、貴社にてステージング環境へ埋め込みをお願いいたします。body終了タグ直前への配置を推奨しております。※JSタグはSTG・本番で共通となります

## 構築作業に関する補足：証明書発行について

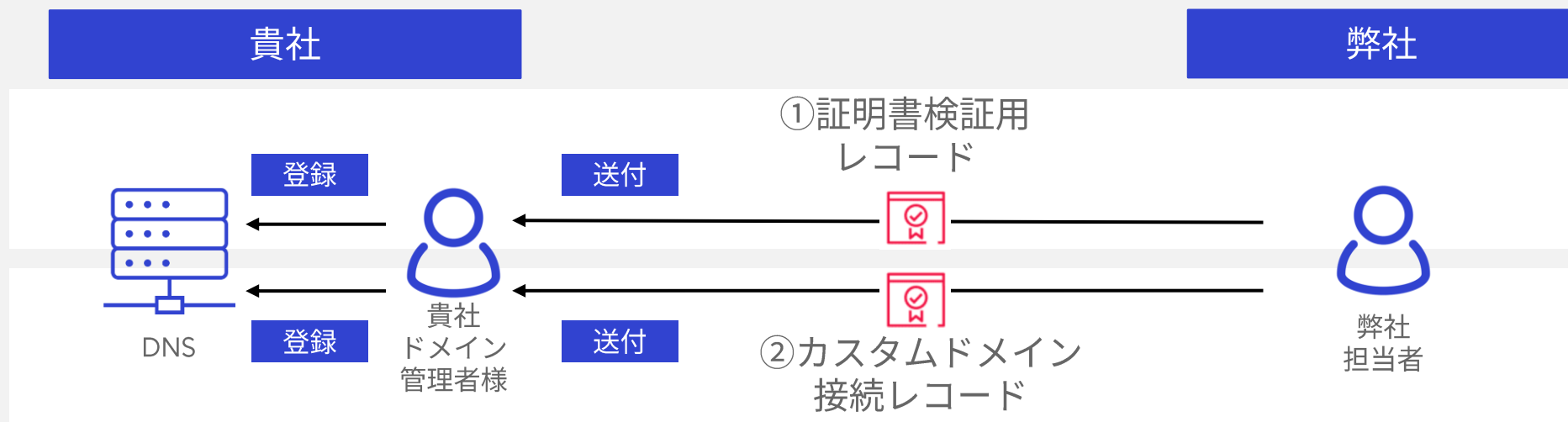
サーバー証明書は、AWS Certificate Managerにて発行しております。  
貴社のドメイン管理者様におかれましては、2つのレコードをDNSにご登録いただきます。

### ①証明書検証用レコード

ドメインの所有権を確認するためのレコードです。（登録いただくことで証明書の発行が完了します）

### ②カスタムドメイン接続レコード

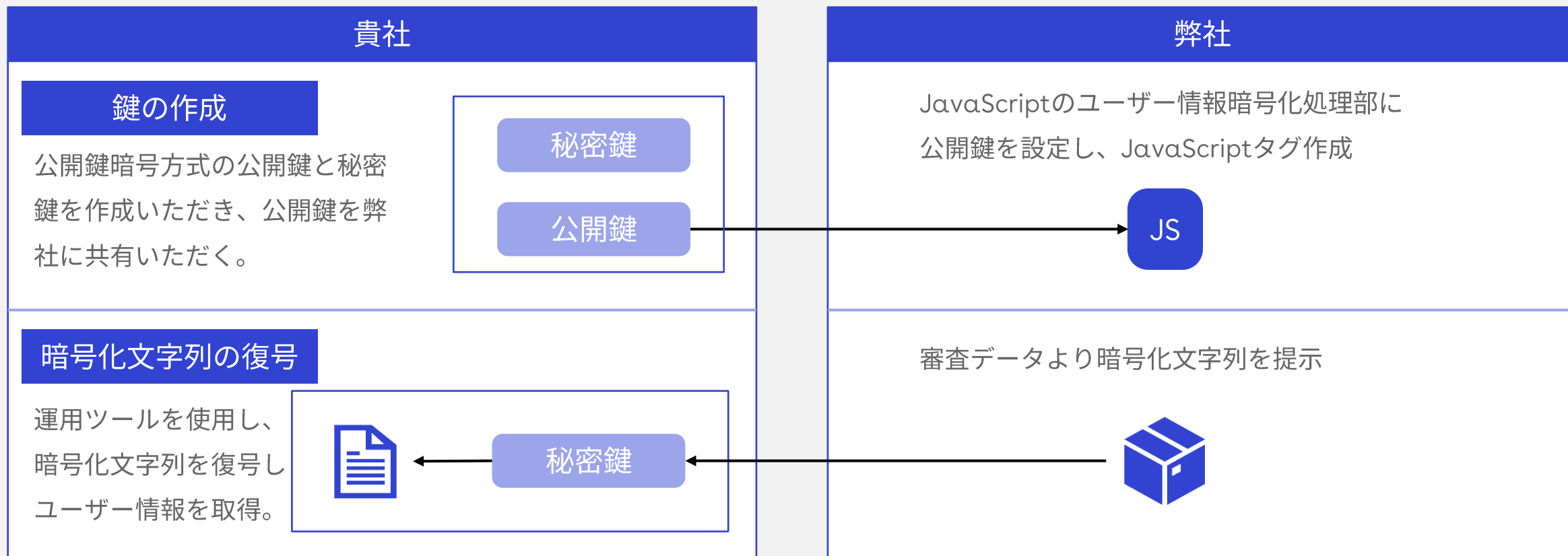
カスタムドメインとサービスを接続するためのレコードです。



# 構築作業に関する補足：秘密鍵・公開鍵について

秘密鍵・公開鍵の作成に関する補足をご説明いたします。

ステージング環境での動作確認の際に、復号テストを実施しますのでご協力をお願いいたします。



秘密鍵を紛失するとユーザー情報の復号ができなくなります。鍵作成後は貴社にてバックアップ等での保管をお願いします。

# テストに関してお願いする作業

テストについてご説明いたします。動作確認のポイントは以下2点です。

## 動作確認のポイント

### WEBサイト挙動に関する確認

✓ **審査対象サイトに対する影響確認**

JSタグ埋め込み後もログイン・会員登録が正常に行えるかご確認いただきます。

### 取得データに関する確認

✓ **暗号化されたユーザーIDの復号可否**

暗号化されたユーザーIDについて、運用ツールで復号できるかご確認いただきます。

✓ **JavaScriptタグからのデータ受信確認**

埋め込んだJavascriptから正しくデータを受信できているか確認いたします。

※負荷試験等を実施する場合は、本番環境に影響を与える可能性があるため、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。

# 利用開始に関してお願いする作業

利用開始（本番環境リリース）についてご説明いたします。

## ステージング（テスト）環境での動作確認

ステージング環境での各動作確認で問題なければ納品とし、本番環境リリースにお進みいただきます。

## 本番環境リリース

本番環境用にてJavaScriptタグの組込を実施いただき、利用開始となります。

※リリース実施日について

リリース後のトラブル対応を考慮し、金曜日等の休日前日でのリリースはお控えいただいております。ご了承ください。

# 利用開始までの依頼事項・確認事項の管理について

弊社よりO-PLUX Account Protection導入用のQA表を共有いたします。  
構築要件に関するヒアリングや利用開始までの依頼事項・確認事項をQA表で一元管理いたします。

QA表のイメージ図

No.	ステータス	起票日	質問	質問者
1	未完了		<p>データ収集開始までのスケジュールを別シート「003_開始までのスケジュール」に記載しております。ご確認ください、もし現時点で変更が必要な部分がお分かりでしたらお申し付けください。</p> <p>■確認ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サーバー証明書の承認やFQDNの登録など、ドメイン管理者様による作業手配にかかる日数</li> <li>・ステージング環境における検証スケジュール</li> <li>・サービスインの日程 など</li> </ul>	かっこ
2	未完了		<p>ログイン画面について、本番環境とステージング（検証）環境のURLをご教示ください。 ※弊社から提供する「挙動情報収集JavaScriptタグ」を埋め込んでいただく箇所となります。 ※画面が複数存在する場合や、PC・スマホ向けで別のURLの場合、併せてご記載願います。 例) カート経由のログイン画面</p>	かっこ
3	未完了		<p>ログイン後に遷移する画面について、本番環境とステージング（検証）環境のURLをご教示ください。 ※弊社から提供する「認証成否通知JavaScriptタグ」を埋め込んでいただく箇所となります。 ※画面が複数存在する場合や、PC・スマホ向けで別のURLの場合、併せてご記載願います。</p>	かっこ
4	未完了		<p>今後、弊社にて動作検証および入力フォームの仕様確認を進めたく、以下2点についてご教示をお願いいたします。</p> <p>①ステージング環境へのアクセスについて、ご対応をお願い申し上げます。 アクセスにあたり、IP制限やベーシック認証等の設定はございますでしょうか。 認証が必要な場合には、アカウントの発行をご手配いただけますと幸いです。 ※念のため、弊社固定IPは以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 39.110.215.71</li> <li>・ 117.102.202.186</li> </ul> <p>②ステージング環境および本番環境それぞれについて、弊社にてアカウント作成をさせていただきたく</p>	かっこ

## 無償期間でのご利用

---

COXIO

# 無償期間で確認したいポイント

データ収集期間では、実際のアクセスに対して審査が行われ、審査結果をO-PLUX Account Protection管理画面にてご覧いただけます。

## 確認ポイント

### 審査傾向の把握

✓ 想定審査件数との乖離の有無

事前の想定とO-PLUX Account Protection管理画面の審査数を比較しご確認ください。

✓ 審査結果の割合や理由の把握

OK | REVIEW | NGの各割合をご確認ください。

### 気になるデータと貴社データとの突合

✓ 暗号化ユーザーIDを復号しての突合

気になるデータがあった際は、暗号化ユーザーIDを運用ツールで復号の上、貴社データと突合しご確認ください。

※データ収集開始から10日前後のタイミングで実施いたします経過報告の際に、管理画面に関する説明を行わせていただきます。

# 確認に利用する管理画面のご紹介

## ■ 審査検索画面

### 審査検索

**かんたん検索** 高度な検索

From 2024-01-01 00:00:00 ~ To 2024-03-31 23:59:59 [プリセット](#) [検索条件を保存](#)

キーワード  
39.110.215.71

審査結果  OK  NG  REVIEW

フィードバック  OK  NG  NONE

最終審査結果  OK  NG  REVIEW

ログイン結果  成功  結果不明

[リセット](#) [検索](#) [CSVダウンロード](#)

検索結果 8件 (1~8件を表示) 20件表示 1

[一括操作](#)

審査ID/ユーザーID	審査日時	審査	端末ID	OS/ブラウザ	IP	操作	ラベル
20240321133345198_8266a1a3 b52ccc239313...	2024-03-21 13:33:45 ログイン 成功	審査 NG 最終審査 NG BOT特徴と一致	202403211333_Windows10_Chrome_bab1a	Windows 10 / NT 10.0 Chrome / 120.0.0.0	39.110.215.71 / 日本 spmode.ne.jp / docomo	BOT判定: ⚠️ 入力種別: オートコンプリート	未設定
20240319120918500_88c13a25	2024-03-19 12:09:18	審査 NG 最終審査 NG	202403191209_Windo	Windows 10 / NT 10.0	海外	BOT判定: ⚠️	

# 確認に利用する管理画面のご紹介

## ■ ダッシュボード画面

TOP / ダッシュボード

### ダッシュボード

時間 **日付**

対象期間  
1週間 2週間 30日 90日 カスタム

イベント名

端末種別

**リセット** **適用**

審査 <b>OK</b>	審査 <b>NG</b>	審査 <b>REVIEW</b>
<b>1724</b> 97.79%	<b>9</b> 0.51%	<b>30</b> 1.70%

## ■ レポート画面

TOP / レポート

### レポート

日 **月** 年

2024-03 **適用** [定期配信レポートを設定 >](#)

期間	審査数	<b>OK</b>	<b>REVIEW</b>	<b>NG</b>
2024-03-01	187	183 (97.86%)	2 (1.07%)	2 (1.07%)
2024-03-02	266	259 (97.37%)	6 (2.26%)	1 (0.38%)
2024-03-03	214	211 (98.60%)	3 (1.40%)	0 (0%)
2024-03-04	242	234 (96.69%)	5 (2.07%)	3 (1.24%)

# O-PLUX Account Protectionの審査判定：OK / NG

Javascriptにて取得したパラメータを使用し、審査で下記の判定を行っております。

※ O-PLUX Account Protection導入仕様書 P14 審査結果の種類ご参照

## 【審査結果OK】

審査理由	審査理由詳細	使用パラメータ	チューニング可否
ユーザーIDの端末と一致	過去にOKと判定したデータとユーザー・端末が一致するアクセス	端末特定情報	-
利用履歴のない端末	端末の初回アクセスで、不正疑いが無いと判断されたもの	端末特定情報	<ul style="list-style-type: none"><li>審査結果をREVIEWに変更可能</li><li>REVIEW判定する端末の個数を指定可能</li></ul>
利用履歴のないユーザーID	ユーザーへの初回アクセスで、不正疑いが無いと判定されたもの	端末特定情報	<ul style="list-style-type: none"><li>審査結果をREVIEWに変更可能</li></ul>

## 【審査結果NG】

審査理由	審査理由詳細	使用パラメータ	チューニング可否
ユーザーIDの端末と一致	過去にNGと判定したデータとユーザー・端末が一致するアクセス	端末特定情報	-
異なるユーザーIDの不正端末と一致	過去にNGと判定したデータと同一の端末による異なるユーザーへのアクセス	端末特定情報	-
BOT特徴と一致	機械によるものと判断されたアクセス	操作情報	<ul style="list-style-type: none"><li>審査結果をREVIEWに変更可能</li><li>審査判定を行わないことが可能</li></ul>

# O-PLUX Account Protectionの審査判定：REVIEW / 判定なし

Javascriptにて取得したパラメータを使用し、審査で下記の判定を行っております。

## 【審査結果REVIEW】

審査理由	審査理由詳細	使用パラメータ	チューニング可否
ユーザーIDの端末と一致	過去にREVIEWと判定したデータとユーザー・端末が一致するアクセス	端末特定情報	-
ネガティブIPリストと一致	ECサイトでの不正注文審査にて、不正決済に至った注文で使用されたIPアドレスからのアクセス	IPアドレス	-
異なるユーザーIDの端末と重複	同一の端末で複数ユーザーに対して行われたアクセス	端末特定情報	• REVIEW判定するユーザー数を指定可能
Torからのアクセス	接続経路を秘匿化されたアクセス	IPアドレス	• 審査結果をNGに変更可能 • 審査判定を行わないことが可能
外国語設定で海外からのアクセス	接続元IPアドレス、言語設定共に日本以外からのアクセス	IPアドレス 端末の言語設定	• 審査結果をNGに変更可能 • 審査判定を行わないことが可能
海外からのアクセス	接続元IPアドレスが日本以外からのアクセス	IPアドレス	• 審査結果をNGに変更可能 • 審査判定を行わないことが可能

## 【審査判定なし】

審査理由	審査理由詳細	使用パラメータ	チューニング可否
ユーザーIDの端末数が閾値を超過	複数の端末で同一のユーザーに対して行われたアクセス	端末特定情報	• REVIEW判定する端末の個数を指定可能 (デフォルトでは検知なし)

# 機能紹介：メール通知

O-PLUX Account Protection管理画面にて通知設定を行うことで、REVIEWまたはNGとなった審査件数についてメールで通知を受け取ることができます。データ収集期間での確認にぜひご活用くださいませ。

O-PLUX Account Protection

かっこ株式会社 今井謙吾

プロフィール  
通知設定  
ログアウト

TOP

こんにちは 今井謙吾 さん

本日の審査全体件数  
190 件

本日の審査NG件数  
1 件

本日の審査REVIEW件数  
2 件

お知らせ

2024/02/22

【リリース】ヒートマップ機能追加のお知らせ

通知設定画面

TOP / 個人設定 / 通知設定

## 通知設定

メールアドレス

kengo.imai@cacco.co.jp

※アカウントに登録されているメールアドレスで受信できます。

定期配信レポートを受信する

審査結果がREVIEWまたはNGとなった審査の件数をメールで確認できます。

1時間ごと  1日ごと  1週間ごと

# 機能紹介：メール通知

通知メールサンプルは以下の通りです。

## [O-PLUX Account Protection] 定期配信レポート

info@o-moti.com

6:00 (13 時間前)

To 自分 ▼

2024/03/27 00:00 ~ 2024/03/27 23:59の定期配信レポートをお届けします。

- NG件数：2件
- REVIEW件数：0件

詳細は管理画面よりご確認ください。

<https://console.o-moti.com>

-----  
このメールは送信専用メールアドレスから配信されています。  
ご返信いただいてもお答えできませんので予めご了承ください。  
-----

# レポート報告

---

COXIO

# レポート報告

無償期間が1カ月経過しましたら弊社にてレポートを作成し、ご報告の機会をいただいております。

レポートの中では、1カ月間の審査結果から、対象サイトのアクセス傾向の可視化を行ったうえで、審査ルールのチューニングやご運用方法について提案させていただきます。

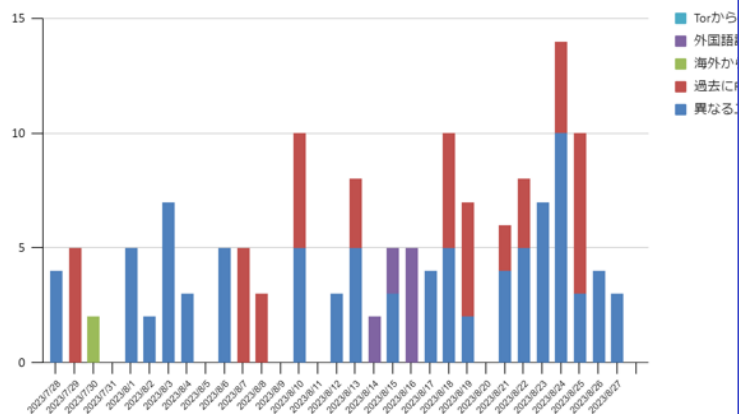
# レポート報告：アクセス傾向の可視化

レポートサンプルは以下の通りです。

## 日別の推移：REVIEW

Page 10

REVIEWの日別推移は下記の通りです。NGと同様にデータ収集期間の後半にてREVIEWの割合が高くなっております。



## 報告詳細：NG

Page 8

審査結果NGは59件検知しており、全アクセスに占める割合は0.52%でした。  
BOTでのアクセスが24件と最も多く検知しており、その他端末特定により計35件のアクセスをNG判定して追います

検知結果	検知理由	検知件数	全アクセス数に占める割合	検知結果の件数(割合)
NGとして検知	BOTでのアクセス	24	0.21%	59(0.52%)
	過去にNGと判定した端末と一致	22	0.19%	
	異なるユーザーIDの不正端末と一致	13	0.11%	

# レポート報告：審査ルールおよび運用方法提案

レポートサンプルは以下の通りです。

Page 14

## 審査ルールチューニングのご提案 「異なるユーザーIDの端末と重複」しきい値変更

「異なるユーザーIDの端末と重複」を検知するしきい値を変更することが可能です。UI/UXやセキュリティ強度、追加認証コストなどとのバランス踏まえ、必要に応じて検討いただければと存じます。

仮にトライアルで設定した「2」から「3」へ変更した場合は件数が3割ほど減り、より怪しいログインのみを検知することが可能になります。

○ 閾値の変更例

	2個	3個	4個	5個	6個	7個	8個	9個	10個
端末数	134	63	11	6	10	0	1	0	4
審査数	188	118	60	49	80	0	18	0	62

REVIEWとして検知しないように設定する

Page 27

## 運用方法のご提案：リアルタイムブロック

リアルタイムブロックにて、O-PLUX Account Protection サーバーAPIをご活用いただきながら、不正なログインの防止にご活用いただけますと幸いです。

※リアルタイムブロックの構築に際して、API連携情報を提供させていただくほか、ご質問への回答などサポートさせていただきます。

### 運用案

```
graph TD; A[ログイン画面] -- ログイン --> B[ID/PW一致確認]; B -- 一致 --> C[リスク判定]; B -- 不一致 --> A; C -- OK --> D[追加認証]; C -- No --> E[ログインエラー画面]; D -- 認証実施 --> F[ログイン後画面];
```

※複数要素認証やログインエラー画面は、貴社での開発が発生します

## 継続利用のご判断

---

COXIO

## 継続利用のご判断について

レポートの報告後は、レポートの内容や貴社内でのデータ確認などから、O-PLUX Account Protectionの継続利用についてご検討いただきます。

60日間は管理画面をご利用可能ですので、必要に応じてデータを確認の上、ご判断いただければと存じます。ご質問への回答や、ご希望データの提供など、弊社もご検討のサポートを最大限させていただきます。

# APPENDIX

---

COXIO

# Googleタグマネージャーのご利用について

JavaScriptタグの埋め込みに際して、body終了タグ直前への設置を推奨しておりますが、Googleタグマネージャーでの埋め込みも可能でございます。

## 注意点

- ✓ 埋め込み位置による影響有無
  - JavaScriptタグでの情報取得において、埋め込み方法による影響がないかテストフェーズで検証いたします。
- ✓ 広告ブロッカー等による収集率の低下
  - Googleタグマネージャーの仕様上、一部の広告ブロッカーなどの影響で情報を取得できない場合がございます。